

ポンプ操法中央大会 兼 県代表選考会開催

茨城消防



10・11月号

発行所 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内 公益財団法人茨城県消防協会 編集発行人 消防協会長 葉梨 衛 印刷所 富士オフセット印刷(株) 1部 15円 (購読料は年会費に含まれています)



ポンプ車操法：常総市消防団

自治体消防制度六十五周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会兼第24回全国消防操法大会茨城県代表選考会を十一月三日(日)、県立消防学校において開催しました。この大会は、県内六地区で開催した「第六十四回茨城県消防ポンプ操法競技大会」のなかで優勝した、十一チーム(ポンプ車の部六チーム・小型ポンプの部五チーム)が出場しました。当日は晴天に恵まれ、朝七時の開門を待ちかねた各チームの応援団のバスやトラックが続々と到着し、次々と応援テントの設置が始まりました。九時から開会式が行われ、十時から競技が開始されました。

競技は、それぞれに各地区大会を勝ち抜いたチームだけあって、甲乙付けがたい白熱した素晴らしい操法が披露され、応援席からも惜しみない声援が送られていました。結果は、ポンプ車操法の部は常総市消防団、小型ポンプ操法の部は大子町消防団が激戦を制してそれぞれ優勝しました。なお、常総市消防団にあつては、平成二十六年十一月八日に東京臨海広域防災公園で開催される第二十四回全国消防操法大会のポンプ車の部に茨城県代表として出場することとなります。最後に、選手及び関係者の皆様のご協力に感謝いたします。常総市消防団の皆様のご健闘をお祈りいたします。



小型ポンプ操法：大子町消防団

自治体消防制度65周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会兼第24回全国消防操法大会茨城県代表選考会結果

順位	ポンプ車操法の部				小型ポンプ操法の部		
	消防団名	総得点	操作所要時間		消防団名	総得点	操作所要時間
			1線延長	2線延長			
1	常総市	175.5	52.42	65.05	大子町	75.5	45.77
2	土浦市	168	51.12	61.62	鹿嶋市	72	45.5
3	大洗町	153	53.11	66.37	守谷市	70.5	47.44
敢闘賞	取手市	150	58.4	68.92	石岡市	69	51.97
	鉾田市	141.5	59.6	66.45	笠間市	54.5	49.73
	ひたちなか市	137	62.26	69.78			

瑞宝単光章 元 常陸太田市消防団 副団長 瑞宝双光章 元 常陸太田市消防団 副団長



秋の叙勲伝達式 (ニッショーホール)



危険業務従事者叙勲伝達式 (日比谷公会堂)



受章された団長ご夫妻



受章者代表謝辞を述べる平川団長

瑞宝小綬章 元 稲敷広域 消防正監 消防歴 四十一年六月 龍ヶ崎市在住 瑞宝双光章 元 下妻市千代川消防団 団長 消防歴 四十二年三月 下妻市在住

瑞宝単光章 元 常陸太田市消防団 副団長 消防歴 三十七年三月 日上市在住 元 水海道市消防団 分団長 消防歴 四十一年二月 常総市在住

瑞宝双光章 元 石岡市 消防正監 消防歴 三十八年 元 常陸太田市消防団 副団長 消防歴 四十二年 常陸太田市在住

藍綬褒章 元 常陸太田市消防団 団長 消防歴 三十八年七月半 坂東市在住 元 常陸太田市消防団 副団長 消防歴 三十八年七月半 現 境町消防団 団長

瑞宝単光章 元 阿見町 消防司令長 消防歴 四十年六月 阿見町在住 元 鹿島南部 消防司令長 消防歴 四十年 鹿嶋市在住

秋の叙勲 平成二十五年秋の叙勲・褒章受章者が十月十二日から十一月三日の間それぞれ総務省から発令されました。本県からは、秋の叙勲が十二名、危険業務従事者叙勲が十四名、藍綬褒章が三名、

合計二十九名の皆様を受章の栄に浴びました。伝達式は、秋の叙勲が十一月七日(ニッショーホール)、危険業務従事者叙勲が十一月十二日(日比谷公会堂)、秋の褒章が十一月十三日(スク

ワール廻町)にそれぞれ実施され、同日の午後には、皇居内において拜謁も執り行われました。受章者の皆様の永年にわたるご尽力とご功績に対し、心からの感謝と敬意を表します。

以下、順不動にて受章者の略歴等を紹介します。 ※()は発令日現在の年齢

消防歴 四十二年 常陸太田市在住 元 豊田 昇一(六十七) 消防歴 四十二年六月 宮城県名取市市在住 元 山崎 晴夫(六十五) 消防歴 四十二年 龍ヶ崎市在住 元 龍ヶ崎市市在住 元 鴻巣 澄夫(六十五) 消防歴 四十二年 龍ヶ崎市市在住 元 唯根 昇(六十五) 消防歴 四十二年 牛久市市在住 元 川俣 俊彦(六十七) 消防歴 四十二年六月 笠間市市在住 元 山口 春男(六十五) 消防歴 四十年 鹿嶋市市在住

消防歴 四十二年 石岡市市在住 元 永藤 松男(六十五) 消防歴 四十二年 結城市市在住 元 白土 昇(六十五) 消防歴 三十八年 大洗町 消防正監 元 大洗町市市在住 元 田宮 清(六十六) 消防歴 四十二年 常総市市在住

全国女性消防団員 活性化ぎふ大会に 本県から八十四名が参加

今年で十九回となる女性消防団員活性化大会が、岐阜県高山市の「飛騨・世界生活文化センター」などで開催されました。

この大会には、全国から女性消防団員や消防団幹部、関係消防機関等から約二千七百人が参加、本県では水戸市・土浦市・北茨城市・常陸市・取手市・牛久市・つくば市・常陸大宮市・那珂市・稲敷市・かすみがうら市・つくばみらい市・大子町・阿見町・河内町・利根町の女性消防団員等併せて八十四名が出席しました。

大会は、高山市消防音楽隊によるウェルカムコンサートと飛騨の祝い歌「めでた」によるオープニングセレモニーで開幕し、式典に続き四市の女性消防団員による活動事例発表がありました。

昼食休憩を挟んだ午後の部は、四団体による火災予防啓発劇が演じられ、このうち本県から阿見町消防団が「子供向けの防火・防災教室」みんなはどろろ？火事や地震が起きた時をテーマとして啓発劇を披露し、会場から大きな笑いと拍手を頂きました。締め括りは、地元高山市出身の女優・歌手である清水ミチコさんの記念講演として「トークショー&ミニライブ」がありました。

その後、会場を高山駅近くの「ひだホテルプラザ」に移して情報交流会があり、参加した本県女性消防団員は、大

会では聞けなかった活動事例や苦労話などを聞くことができ、今後の活動に大いに参考になったものと思われました。来年は、十一月十四日～十

五日にかけて千葉県浦安市において開催されますので、是非多くの女性消防団員に参加していただきますようお願いいたします。



参加者による会場前での記念撮影



阿見町の啓発劇の様子

自治体消防制度 六十五周年記念 茨城県消防大会開催

茨城県と茨城県消防協会の共催による自治体消防制度六十五周年記念茨城県消防大会が、消防殉職者慰霊祭に引き続き、午前十一時五十分から多数の来賓並びに消防関係者の出席のもと、県立消防学校で開催されました。

- 一 開会のことば（長洲副会長）
- 二 国歌斉唱
- 三 式辞（橋本知事）
- 四 表彰
 - ・知事表彰（橋本知事）
 - ・消防協会長表彰（葉梨会長）
 - ・自治体消防制度六十五周年記念特別表彰（橋本知事・葉梨会長）
- 五 祝辞
 - ・白田信夫茨城県議会議長
 - ・小谷隆亮茨城県町村会長
- 六 謝辞
 - ・猪瀬団長（取手市）
 - ・藤井副会長（かすみがうら市団長）
- 七 決議（藤井副会長）



市町村優良消防機関表彰

- 八 万歳三唱（金久保副会長）
- 九 閉会のことば（平川副会長）
- 茨城県知事表彰
 - 【市町村優良消防機関】
 - 常陸大宮市消防本部
 - 他八消防団一消防本部
 - 【永年勤続功労章】
 - 勤続五十年以上
 - 元高崎市消防団
 - 団長 細金 秀隆
 - 他 名
 - 勤続三十年以上
 - 五霞町消防団
 - 副団長 知久 英一
 - 他百六十四名
 - 勤続二十年以上
 - 鉦田市消防団
 - 副団長 佐伯 幸一
 - 他六百二十二名
 - 【民間優良消防機関】
 - 五箇婦人防火クラブ（常総市）
 - やさと農業協同組合（石岡市）
 - 他八後援会
- 茨城県消防協会長表彰
 - 【優良分団】
 - 茨城県消防団第三分団
 - 他三十八分団
 - 【永年勤続功労章】
 - 坂東市消防団
 - 副団長 飯田 一男
 - 他九十三名
 - 【功労章】
 - 神栖市消防団
 - 副団長 金本 吉明
 - 他二百八十三名
 - 【優良消防職員】
 - 鹿行広域消防本部
 - 消防司令長 栗又 良人
 - 他五十四名
 - 【永年勤続消防職員】
 - 小美玉市消防団
 - 副団長 長島 正文
 - 夫人 長島 トシ子
 - 他百八十八名
 - 【親子消防団員】
 - 北茨城市消防団
 - 副団長 海野 豊
 - 団員 海野 隆広
 - 他九組
 - 【消防団分団後援会】
 - 消防会
 - 他八後援会
- 自治体消防制度六十五周年記念特別表彰
 - 【優秀消防団員】
 - 結城市消防団
 - 副団長 祐二郎
 - 他六十一名
 - 【優秀消防職員】
 - 北茨城市消防本部
 - 消防監 澤田 清
 - 他三十五名
- 【消防関係団体優秀会員】
- 下妻結城郡地区危険物安全協会
- 会長 稲葉 修一
- 中村電気管理事務所
- 代表 中村 徳昭
- 茨城県婦人防火クラブ連絡協議会
- 委員 千葉 武子
- 他十六名



遺族による献花

茨城県消防協会主催による消防殉職者の慰霊祭が、平成二十五年十一月十五日（金）十時から、県立消防学校に建立されている「殉職消防団員職員之碑」の前において、遺族をはじめ茨城県の橋本知事など多数の来賓及び県内の消防団員等が参列し、これまでの殉職者七十九柱の功績を偲び、次の式次第のとおり厳粛に執り行われました。

は、昭和五十七年に現在地に建立され、毎年秋に一回、消防協会主催で慰霊祭を行っております。

- 一 開会のことば（澤畑副会長）
- 二 黙とう
- 三 祭主あいさつ（葉梨会長）
- 四 追悼のことば
- 五 橋本知事
- 六 白田信夫茨城県議会議長
- 七 小谷隆亮茨城県町村会長
- 八 富岡隆日本消防協会福祉

全国シェアNo.1の消防車メーカー
(株)モリタの各種消防自動車
常に最新技術を反映して様々な災害現場で活躍する消防車を制作します。

その他の取扱品目
小型動力消防ポンプ・消防用ホース
救助資機材・潜水機材・消防用被服
防災用品・消防用品・消防資機材

茨城県代理店
有限会社 鈴機
〒315-0014 石岡市国府5-2-25
TEL:0299-22-3010 FAX:0299-22-5846

Panasonic
自動火災報知設備
非常電源設備
自家発電設備
CVCF設備
FAX、パソコン

パナソニック株式会社 特機商品代理店
株式会社入江電機工業所

本社 〒310-0031 水戸市大工町2丁目3番23号
TEL.029-224-4614(代表)
FAX.029-224-4613
千波営業所 〒310-0851 水戸市千波町海道付2027番地
TEL.029-241-3636(代表)
FAX.029-244-0540
土浦営業所 〒300-0061 土浦市並木1丁目2番20号
TEL.029-821-8498(代表)
FAX.029-822-6575

トーハツ 小型ポンプ
充実のVシリーズ

V75ESからV110Fまで
豊富な機種でお客様のご要望にお応えいたします。

消防ポンプ自動車・消防用ホース
消火器 消防服装
消防資機材用品一式

茨城県代理店
トキワ産業株式会社
水戸市東原3-6-24
TEL.029(224)3324(代)
FAX.029(224)3360

編集後記
猛暑が続いた今年も残すところ僅かとなりましたが、皆様には寒さに向かって体調管理に十分留意され、引き続きご協力いただきながら事業を盛り上げていただければと思います。

なわ、皆様からの寄稿文や様々な情報を心よりお待ちしております。

（せ）